

第60回教育研究評議会議事録（要録）

平成21. 6. 16（火）13:30～15:01

場所：本部棟5F1会議室

出席者	浅原, 上, 山根, 岡本, 坂越, 西村, 吹春, 河野, 高田, 太田, 檜原, 宇田川, 富永, 曾田, 棚橋, 深田, 富岡, 出口, 江幡, 高萩, 田中, 吉田, 杉本, 江坂, 古澤, 小林, 池田, 平野, 神谷, 越智, 鎌田, 佐藤, 谷口, 山本, 相原, 檜山, 浮田, 黒田 以上評議員 38人
欠席者	河本, 澤, 吉川
オブザーバー	春日, 坂下, 高谷, 香川, 角屋, 上田, 佐藤, 西谷, 土屋, 藤岡, 茶山, 西田, 星野, 森川, 児島, 高橋, 相田, 竹内

（議事）

1. 教員にかかわる懲戒の審査について ----- 別紙1
 （学長提案・説明）
 （教育研究評議会メンバーのみによる審議。関係職員のみオブザーバー出席）

広島大学職員懲戒規則に基づき、教員にかかわる懲戒の審査について提案・説明があり、挙手による審議の結果、原案どおり承認した。

2. 平成20事業年度に係る業務の実績報告書について ----- 別紙2
 （学長提案・説明）

法令の定めにより、国立大学法人評価委員会の評価を受けるため、各組織の点検・評価及び意見を基に、本学評価委員会において取り纏めた「平成20事業年度に係る業務の実績報告書」について提案・説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、今後、修正があった場合は学長に一任の上、役員会に付議することとした。

3. 第二期中期目標・中期計画（素案）について ----- 別紙3
 （学長提案・説明）

第二期中期目標・中期計画の骨子（第59回教育研究評議会(21.5.19)了承）を基に、第二期中期目標・中期計画の確実な達成の観点から各理事室において作成した6年間の年度計画案との整合性を図り、併せて本学評価委員において全学的な観点及び専門的見地から内容確認し、文部科学大臣からの「国立大学法人の組織及び業務全般の見直し内容」等を踏まえ策定した第二期中期目標・中期計画（素案）について提案・説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、経営協議会（6月23日開催）及び役員会に付議することとした。

4. 大学機関別認証評価について ----- 別紙4
 （学長提案・説明）

法令の定めにより、（独）大学評価・学位授与機構が実施する、平成21年度大学機関別認証評価を受審するため、本学評価委員会を中心に取り纏めた「大学機関別認証評価 自己評価書（第一次案）」を理事室及び部局等に意見照会し、得られた意見を基に修正を加えて作成した「大学機関別認証評価 自己評価書（案）」について提案・説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、今後、修正があった場合は学長に一任の上、役員会に付議することとした。

5. 広島大学評価委員会委員の選出について ----- 別紙5
 （学長提案・説明）

任期満了（平成21年6月30日付け）等に伴う広島大学評価委員会委員の選出について提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

（報告）

1. グローバルCOEプログラムについて ----- 口頭報告

(学長報告)

大学院レベルの優れた教育研究拠点に研究費を重点配分する「グローバルCOE（卓越した拠点）プログラム」について、国公私立大85校から145件の申請があり、今年度の審査で9校の9件（国立大学は7校の7件）が採択されたが、本学は採択されなかった旨報告があった。

なお、平成22年度の応募について詳細は未定であるが、早い段階から準備に取りかかる必要があるため今年度は学内公募を行わずに作業を進める旨、併せて報告があった。

2. 応急対応奨学金について ----- 資料1 (坂越副学長（学生支援・附属学校）報告)

学力が優秀でありながら、昨今の深刻な経済不況による影響で、学資負担者の失職等により経済的に就学困難となる学生を支援するため、原則、平成21年度に限り応急対応奨学金を設ける旨報告があった。

また、採用人数は20人程度で一人当たり30万円給付を予定しており、財源は広島大学基金を充て、7月から申請を受け付ける旨、併せて報告があった。

3. 国立大学協会総会について ----- 口頭報告

国立大学協会総会（21.6.15開催）の内容について説明があり、以下のとおり国立大学協会からの提言について報告があった。

(国立大学協会からの提言)

- ・ 運営費交付金の効率化係数（毎年△1%）の撤廃
- ・ 学生納付金の減額や奨学金の拡充など学生に対する経済的支援の充実
- ・ OECD（経済協力開発機構）諸国水準を目指した大学等への公財政支出の拡充

4. その他

棚橋教育学研究科長より、教育学研究科で発生した火事について報告及び謝罪があった。

(資料配付による報告)

次の各事項については、配付資料をもって報告に代えた。

なお、配付資料2に関連して、山根理事・副学長（研究担当）より、平成21年度科学研究費補助金に係る応募率、採択率について、平成20年度と比較して伸びている旨報告があったが、獲得金額については旧帝大の伸びに匹敵するよう各部局において、引き続き努力していただきたい旨、依頼があった。

1. 平成20年度「広島大学地域貢献研究」成果発表会の開催について --- 配付資料1 (地域連携センター)

2. 平成21年度科学研究費補助金の内定状況について ----- 配付資料2 (学術室)

3. 各種表彰等の受賞者について ----- 配付資料3 (財務・総務室)

以上（資料添付略）